

はやした歯科新聞

10
Oct

<http://www.hayashita.jp/>



口腔機能を向上させるケア方法

誤嚥を起こさないためには姿勢も重要になってきます。

○介護が必要な人の口腔清掃時の姿勢

不安定さはあるが座った姿勢を保ち
自分で磨くことが可能な場合

倒れないように安定が保てる場所に
クッションや枕などを当てます。
手元が不安定な場合は、
介助をする人が手を支えて
安定を促します。



座ること、自分で磨くことが
不可能な場合

麻痺がある場合は麻痺のある方を下に
すると誤嚥の可能性があるため麻痺の
ない方を向いて横向きになります。
体を横向きにすることが難しい場合は
顔だけ横向きにし、口腔
清掃を行います。



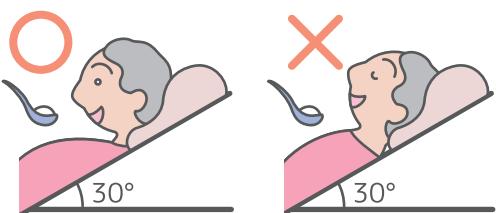
座ることは出来ないが
自分で磨くことが可能な場合

脳梗塞の後遺症などで
麻痺がある場合は、麻痺
の出ている方を向いて
横向きになり、麻痺の
出ていない手で磨きます。



○介護が必要な人の口腔清掃時や食事をとる時の姿勢

介助の手を借りずに食事をとるには、最低60度の角度が
必要です。介助が必要で上体をそこまで起こせない場合
30度程度のリクライニングが安全であるといわれています。
しかし、姿勢が30度であっても顎を上にあげるような姿勢
は危険です。顎を下向きにすることが重要です。



一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやした歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

